

# 愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館3F  
TEL 052-871-5433  
FAX 052-871-5618  
URL http://www.aioren.gr.jp  
発行人 樽松 佐一  
第160号 2006年11月10日

愛労連・春闘共闘07春闘討論集会

■とき 12月2日(土)13:30~3日(日)  
■ところ サンパレア瀬戸(労働者研修センター)

愛労連 第36回臨時大会

■とき 12月23日(土)10:00  
■ところ 愛知県産業貿易館西館

## 教育荒廃の原因は理念からの乖離

私たちは今、夜間中学校を舞台にしたドキュメンタリー映画「こんばんは」の自主上映に力を入れています。現在夜間中学校は全国に35校あり、そこでは一人ひとりが大切にされ、ありのままにいられる場所で、競争も管理もありません。



あいち公立高校  
父母連絡会  
山田ちづ子さん

19年前、私の娘は無視や言葉の暴力で不登校になりました。この映画のような学校だったらきつと不登校にならなかったと危惧を感じます。

かいり

## いじめ 未履修 も...

# いかに すくも ことが 解決の 道

教育基本法改悪をめぐって緊迫した情勢を迎えています。いじめ自殺問題や高校の未履修問題、タウンミーティングでの政府による「やらせ質問」など様々な問題が噴出しているにもかかわらず、政府・与党は11月14日にも衆議院通過をねらい、特別委員会での採決をゴリ押ししようとしています。こうした中、教育基本法に寄せる思い、守り抜く決意を3人の方に寄せてもらいました。



名古屋市内のホテルで開催された教基法地方公聴会に合わせ  
て行われた宣伝行動に約40人が駆けつけた(11月8日)

## 教師の良心はいらぬのか



愛高教  
執行委員長  
藤原章雄さん

憲法の理想を実現するために定められたのが教育基本法。そのキーワードは「人格の完成」であり「自主的精神」です。私たち教師は日々の学校生活の中で、学問への興味や真理への探求心を啓発し、平和の大切さ、仲間とともに生きる喜びを教え

今、高校の不正履修や小中学校でいじめが大きく取り上げられていますが、問題はそれだけではありません。10万人を超す不登校や学級崩壊、校内暴力、さらには少年の「凶悪犯罪」と事態は深刻です。政府与党はこの原因を、規律を守れない子ども、しつけのできない親、指導力

改悪案は、憲法9条を変えて「戦争をする国」の人づくりのための驚くほど精緻な仕掛けに満ち溢れ、教育をよくしようという視座はありま

## 教育基本法の輝きと教育現場



愛教労  
土井政美さん

この間、子どもも教員も、そして、校長までもが相次いで自殺しています。教育という仕事が素晴らしいものであり、私は退職の日まで一教員として、子どもら

「先生、遊んで」「先生、ブーメン作って」「先生、てくてんやって」、子どもらと遊び、勉強し、くつろぐ楽しさ、教員はだれでもそんな楽しさを

「先生、遊んで」「先生、ブーメン作って」「先生、てくてんやって」、子どもらと遊び、勉強し、くつろぐ楽しさ、教員はだれでもそんな楽しさを

久方ぶりの連  
休、飯田の信仰の  
山・風越山で紅葉  
と赤紫の小さな花を同時  
につけるベニマンサクを  
楽しんだ。伊那谷と木曾  
谷を結ぶ大平街道は澄み  
渡る秋空と輝くような黄  
色に染まっていた▼街道  
の中ほどに大平宿があ  
る。1970年、集団離  
村で無人となった集落だ  
が、学校・民家が保存さ  
れ、高度成長期以前の山  
村の原風景がひろがる。  
住み慣れた土地を離村す  
る人の思いはいかほどだ  
ったろうか▼愛知県内の  
山間地の行政担当者から  
聞いた「学校や病院がな  
くなることはこの地域に  
住むなど言うことだ」と  
の声は、怒りとそれでも  
この町・村を守る決意と  
も感じた▼「規制緩和」  
「構造改革」と称される  
政治を転換させるうねり  
が起こっている。春に施  
行された障害者自立支援  
法の見直しを求めて1万  
5千人が集まった。偽装  
請負・ワーキングプアー  
がマスコミで特集され社  
会問題となっている。医  
療関係者中心の負担増反  
対運動が保守層も巻き込  
んで「わが町の病院・医  
療を守れ」と大きく流れ  
を変えている。数年前と  
は明らかに違う世論を感  
じる▼仕事と生活・家庭  
が両立できる職場、平和  
が息づく社会をつくるた  
め、心を揺り動かす希望  
と運動を情熱を込め語る  
ことが労組役員に求めら  
れるのではないか。怒り  
と決意を込めた運動の広  
がりに学んで。(哲)



集会後に均等待遇を訴えてデモ行進する参加者

# 非正規雇用は青年の問題 パート・臨時の元気が出る集会開かれる

第11回パート・臨時の元気の出る集会在10月22日、名古屋千種区の生協文化会館で開催され71名が参加しました。

非正規雇用問題が女性だけでなく、いまや青年の問題といわれるなか、今年の集会には、11月23日に「あいちde雇用祭」を開催する

実行委員会の青年が集会を「ブレ企画」として位置づけ、多数参加しました。記念講演には、正規で働く青年らがパート労働者の組織化にとりくんだ全国一般崎玉地本イビサ支部の高橋蔵央書記長を招きました。高橋さんは「組合結成前は希望がもてず辞めていく仲間が多かったが、結成後はサービス残業もなくなり、職場の身近な要求も実現できるようになった。パートはイビサに欠かせない職人さん。パートの組織化を抜きにしては考えられない」と語り、午後からは3つの分科会で交流を深め、集会終了後には「パートの均等待遇実現」などを求めて、本山から池下までパレードをおこないました。

# どうなる 官から民で公共サービス

## 安全安心闘争部がシンポジウム開催



城塚弁護士の講演を聴く参加者

愛労連や公務関係労組などでつくる「住民のための安全安心な公共サービスを守る闘争本部」は、10月15日に名古屋市中区の名証ホールで、シンポジウム「守ろう安全安心の公共サービス」を開催し71人が参加しました。

講演には指定管理者制度や市場化テスト問題に詳しい

い弁護士山城塚健之氏を迎えました。城塚氏は、「民営化や民間委託は市民が『選択できる』『よいこと』『効率的』と宣伝されてきたが、これは住民を『主権者』から『顧客』に没落させ、競争の結果を『自己責任』にさせるもの」と指摘。「政府の言う『中立性』とは『官から民』を絶対とするもので財界や企業代表者のいいなりになること」格差拡大が深刻な社会問題になる中で、公務市場化の弊害を徹底的に明らかにすること、民間労働者や市民との連帯こそがたかいたの決め手」と強調しました。

### 安全衛生 ヒトとモノ

## 勤労権も団結権も「不断の努力」によって

憲法って何？ 私たちのくらしや労働条件には関係ないかと思いかもしれません。ところが、ほんの60年前には、勤労権も団結権もなかったのです。大日本帝国憲法は、第二章を「臣民権利義務」として「法律ノ定ムル所ニ從ヒテ」主権者天皇の家来たる臣民の権利を定めています。勤労権も団結権もありません。その時代は、怪我と弁当は自分持ち、労災も過労

死も「自己責任」とされてきました。労働政策審議会の労働条件分科会で、使用者委員から時代錯誤のとんでもない発言が飛び出しました。過労死について「自己管理の問題。他人の責任にするのは問題」と。当然、労働者委員が「現実を見ていない」と批判しました。運動、たたかいによって前進しても、「不断の努力」（憲法12条）は欠かせません。

職場で話してみよう！

# 唯一の被爆国として 北朝鮮問題の解決を

北朝鮮が10月9日に核実験を行ったことに対して、世界各国からの抗議が相次ぎました。日本の国会でも衆参両院で抗議と「平和的解決」を求めた決議が全会一致で採択されました。また、国連安全保障理事会は10月14日、北朝鮮への経済制裁決議を全会一致で採択しました。決議は「兵力の使用を伴わない」との国連憲章第7章第41条に基づき、非軍事的措置に限ったものです。

今回は、北朝鮮の核問題について職場で話し合ってみませんか。

安定への脅威であり、「六カ国協議や日朝平壤宣言などの国際的取り決めに踏み込まない」とも「平和的解決をはかる」ことです。今月一日の報道では、米・中・北朝鮮が「六カ国協議近く再開」で合意、とありました。先行きは不透明なもの、この対応を歓迎するものです。

道では、米・中・北朝鮮が「六カ国協議近く再開」で合意、とありました。先行きは不透明なもの、この対応を歓迎するものです。

麻生外相は、自衛隊の活動を念頭に置いた、新法整備に言及していません。極めつきは、自民党中川昭一政調会長の「日本も核（装備）の議論を」の発言です。国際社会が一致して、北朝鮮の核をいかに廃棄させるかと努力しているときに、「日本も」というのは、正に非常識であり、国際平和のうえから極めて危険な発言です。唯一の被爆国として、絶対に許さないでしようか。(克)

核保有まで飛び出す危険な政府・自民党

一方、この核実験を絶好の機会として、戦争推進勢力が軍事的対応を強

家族・知人等で困っている方に紹介ください。パート・臨時・派遣、どなたでも相談できます。

**無料 労働相談110番**  
祝祭日を除く月～金 9:30～16:30

☎ 052-881-1411  
E-mail 110@airoren.gr.jp

愛労連 労働相談センター

1996年8月21日、竹中正憲さんは(株)御幸倉庫に大きな希望を持って営業職として入社しました。しかし会社は倉庫作業を言い渡し、10年経過したままでも倉庫作業を続けさせています。会社の説明は「営業職の空気がない」「給料を支払っているからいいだろう」と。挙げ句の果てには勤務姿勢に対して「君には色々あってね」と批判的な事をいうだけで、納年、上司に訴えても納得の出来る説明はありませんでした。

会社は労働者に対して職場環境の整備、安全に安心して働けるようにしなければなりません。冬は底冷え、夏は猛暑の中と劣悪な作業環境のうえ水分補給の設備もありませんでした。竹中さんは労働者として最低限の権利を主張しましたが、会社はその日から報復を開始。現場管理者を使い、正社員、非正規社員に対して

05年6月、愛労連に相談。事を荒立てることなく穏便に問題を解決するため、小牧営業所長と話し合いましたが解決できませんでした。7月には建交労中部合

たなか仲間たち NO.25  
御幸倉庫の不当労働行為に対し提訴  
安全に安心して働ける 職場の実現をめざして

建交労愛知県本部 執行委員 伊藤 春生

同支部に加入し、多くの仲間と共に職場環境の改善を要求しました。組合加入後、水分補給の改善はされましたが、誠意ある対応はなされず、パワーハラスメント問題についても団体交渉の中では謝罪しても、文書での回答は拒否するありさまでした。

こうした中、竹中さんは長年の高所作業などが起因し、今年6月23日、作業中に腰部挫傷を発症。組合は軽減措置を要求しましたが、会社側の配慮はなく同じ作業に従事させられています。

組合では、①雇用契約不履行、②職場環境の改善、③パワーハラスメント問題の解決、④安全配慮義務違反について裁判でたたかうことにしました。安全に安心して働ける職場の実現を目指してがんばりますので、多くの仲間の皆さんのご支援をお願い申し上げます。

**愛労連女性協・学習・**

講演 外から見た日本国憲法  
講師 河辺 一郎さん 愛知大学教授



10/15

愛労連女性協が愛知大学の河辺一郎教授を招いて憲法問題で学習交流集会



10/21-22

毎年恒例の春日井まつりで尾中地区労連などが署名宣伝。憲法や教基法、大増税などの署名を1168筆集める



10/28-29

第11回機関紙宣伝学校には63名が参加。じっくり時間をかけて腕を上げた



10/29

名古屋市中央区で開かれた10.29愛知県民集会には1000名が参加。集会後には様々なデコレーションを手に行進

**あなたのとりくみ お寄せください**

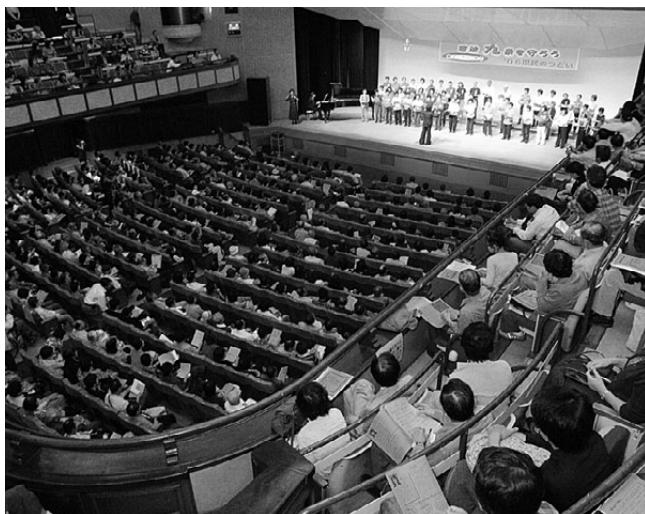
単産・単組や地域でのとりくみを写真(デジタルでも可)と簡単な文章でお寄せください。しめきりは毎月4日までに愛労連事務局必着。詳しくは…  
TEL 052-871-5433(竹内)まで  
E-mail post@airoren.gr.jp

# 秋年末闘争 本番 組織拡大と結んで

教育基本法・偽装雇用・年末一時金・公務員賃金

## 教育基本法改悪阻止の たたかい正念場

安倍内閣は臨時国会の最重要に教育基本法「改正」をかかげ、成立に執念を燃やしています。8日には名古屋など全国4カ所で開催の地方公聴会が開催され、衆院での審査を押しすすめています。これに反対して全国各地で大きな集会が繰り返し行われています。反対世論のたかまりのなか、自民党の中川政調会長が「デモで騒音をまき散らし



「戦争する国づくりは許さない」と11月3日に開かれた憲法九条を守ろう'06県民のつどいには2000人が参加

ている「下品なやり方では生徒達に先生と呼ばれる資格はない。免許はく奪だ」と暴言を吐くなど自民党は強行姿勢を強めています。衆院から参院へ、たたかいは正念場を迎えています。最近になって全国の高校で「必修科目の履修漏れ」が発覚しています。受験競争対策と言われています。教育の「機会不平等」と

## トヨタ2兆円利益の源 偽装雇用と下請けいじめ

トヨタグループが「利益好調」で、今年の営業利益は2兆円を超すと言われています。その利益の源がこの3年間に急増している「偽装請負」などの「偽装雇用」です。駅で配られていたフリーペーパーを見るところ、西三河地方の求人広告の9割近くが「派遣」「請負」「アウトソーシング」となっています。愛知労働局の調査では、これらのうち84%に「偽装請負」などの違法な実態があったということです。

11・18県民集会など連続的なたたかいで、戦争をする人づくりのための教育基本法改悪をやめさせる行動を強化しています。地域での署名活動をすすめるために独自に署名「配布・回収用封筒」を作成して活用をひろげます。港区労では2千戸に配布して協力をお願いする計画です。

「学校間格差」がその背景にあります。ところが自民党は文科省の責任を棚上げにしてすべてを「現場の責任」にすりかえ、国の統制を強化する教育基本法の「改正」が必要と逆宣伝しています。

愛知では教育基本法「改正」に反対する新聞意見広告や11・15地域統一行動、

## パートの加入進む 組織拡大月間12月まで

自治労連の保育職場や医療でパート・臨時の加入が進んでいます。自治労連では五つの自治体を重点にして「臨時・非常勤向け」チラシを1万枚活用し、「仕事の悩み懇談会」などを開催して加入をよびかけています。医療連は7月の定期大会後も組織拡大を継続。39組織中18組織が加入者をむかえています。10月27日の「看護師増やせ」の中央行動には愛知から100名を超す仲間が参加しましたが、職場でも看護師増員の要求で組合員を増やしています。全国一般組織拡大の決起集会を開催するなど各単産で「月間」がとりくまれています。

な労働にさらされている青年のために、高等学校での働くルール教育実施などを求めて校長会との懇談も行うことにしています。

いま愛知には全国から派遣や請負の労働者が集まっています。一儲けをねらった派遣会社が次々ときたため寡頭競争になり請負単価の引き下げが起こり、これが時給引き下げや労災未加入などの不法行為を増やす結果となっています。請負労働者の多くがトヨタ系の仕事をしておりマスコミも愛知での動きに注目しています。

愛労連は11月を「STOP THE 偽装雇用 守ろう働くルール」キャンペーン月間としています。11月26日に開催する第23回トヨタシンポのほか、派遣・請負アンケートなどにとりくみます。また使い捨てに



カンパイをする人たち

**あいちde雇用祭**

11月23日(祝)に名古屋市・栄広場で行われる「青年雇用集会」が間近にせまってきました。

全体のスケジュールは14時よりオープニングステージで沖繩の音楽などを予定。集会は14時半よりレイトーク形式で保育士・看護師・学生など様々な立場から青年の現状を訴えま

す。最後に霞ヶ関で働く非常勤国家公務員のオルグを担当している国公一般の浅尾大輔さんから公務員にも広がる非正規労働者の実態や、首都圏青年ユニオンの活動などを紹介していただき、たたかって元気になるという青年の力をもらって名駅までパレードに向かいます。非正規で働く職場の仲間や知人、友人を誘ってご参加を。(問い合わせは愛労連まで)

11月3日、名古屋市公会堂で行われた「憲法九条を守ろう県民の集い」に集まった人たちに呼びかけ、集会終了後の午後4時39分(サンキュー)分に130名が「カンパイ」をしました。このとりくみは昨年の9月9日に行った「9条にカンパイ」



非いじめ三原則

## 青年協ニュース

# AIAI

NO.10

## 9条にカンパイとサンキュー

間近にせまる「あいちde雇用祭」を成功させよう

11月23日(祝)に名古屋市・栄広場で行われる「青年雇用集会」が間近にせまってきました。

全体のスケジュールは14時よりオープニングステージで沖繩の音楽などを予定。集会は14時半よりレイトーク形式で保育士・看護師・学生など様々な立場から青年の現状を訴えま

**愛労連青年協第17回定期総会**

日時 12月9日(土)13:30~17:00  
場所 自治労連本部(地下鉄名城公園)  
※学習会と総会を行い、終了後には懇親会を予定しています。

自治労連

増大する非正規労働者重点に 10500人目標で月間とりくむ

自治労連愛知県本部は、秋季年末闘争とあわせて、組織拡大強化に大きくとりくもうと、10500人の拡大目標を掲げました。とくに、増える非正規労働者の



自治体関連の非正規労働者向けのチラシ

待遇を改善するために、パート・臨時の組織拡大に重点を置いています。まず、非正規労働者を組織していかない5単組を10月初旬に県本部組織部が訪問し役員と懇談。全労連が提起している、労働条件アンケートの聞き取りもあわせて、非正規労働者がどの職場にどのくらい働いているのかなどを話しあい、実態を共有しました。

この夏、半田市職や北名古屋市職では、臨時保育士の労働条件の改善提案に、「自分たちも声を出したい」と労組に加入し、交渉にも参加するなど組織拡大がすすんでいます。他にも豊橋市職や若年嘱託職員や臨時保育士を仲間を迎えようとしてくみがかすすんでいます。

これまでに、7単組105人の加入がありました。目標の1割ですが、組織拡大と要求実現のたたかいをあわせて前進させていく決意です。(自治労連発表)

そして、ただ「組合に加入しよう」ではなかなか入りにくいので、呼びかけるきっかけに、幸田町職労がとりくんだ要求アンケートを基に懇談会を開催し

「眠っている仲間たちも、きっかけさえあればすぐに起き出し、運動は始まりますよ」と牧原

「労働組合で、仕事だけでは知り得なかった多くのことを教えてもらいました。組合の仲間が私の宝物です。せっかくなので宝物をなくせないと努力を続ける牧原さん。緑区は自治労連の職員が多く在任しています。いつか年金者組合の一員として地域に戻る自治体の仲間と、ともに活動できる日を楽しみにしていますと笑顔たっぷりに話していました。(R)



牧原 美雪さん 緑地域労働組合センター (出身単産：自治労連)

組合の仲間たちは大切な宝物

「仕事との両立は正直大変ですけどね」そう話す牧原美雪さんは看護師さん。いま医療現場では日常的に看護師・医師不足が問題になっていますが、過密労働の中で緑地域セ

ンターの事務局長もこなし、今年で6年目になります。

職場回りで仲間づくり

「緑区は住宅地が多くて、入り組む道は高低差があり、ピラ配布も苦労

「単産から外にあふれる要求を地域から発展させていきました。(R)

地域の活動をたやさないように

「単産から外にあふれる要求を地域から発展させていきました。(R)

新役員紹介

■岡崎・額田労連

議長 粟生政男/副議長 山脇薫/事務局長 藤村光治

■銀産労

執行委員長 古田健/副執行委員長 浦野弘/事務局長 和田千恵子

■千種・名東労連

議長 竹内邦彦/副議長 伊藤正毅/事務局長 玉置重光/事務局長 神村敬太郎/同 山口茂樹

■中村労連

議長 北野雄志/副議長 山田昭広/同 後藤毅/事務局長 松本竹敏/事務局長 井上勲

■西・三南労連

議長 桜井善行/副議長 角谷唯高/同 杉浦三治/同 宮田稔/同 高須和博

■あつた労連

議長 長谷川富郎/副議長 佐藤公彦/同 後藤幸雄/事務局長 犬飼敏之/事務局長 中嶋久興

■尾北労連

議長 田中和夫/副議長 森川圭二/同 穴沢功/同 岡茂雄/事務局長 長谷川洋二

■守山労連

議長 熊沢清次/副議長 澤田健二/同 西野忠男/同 稲垣一富/同 服部秀俊/事務局長 城下英一

■東労連

議長 榊原一郎/副議長 上村井豊/事務局長 金子由樹/事務局長 児玉泰範

■豊田・加茂労連

議長 福慶秀仁/副議長 中島文弘/事務局長 中根幹男/事務局長 今村久夫

■全印総連

執行委員長 田中知通/副執行委員長 岸田実/書記 高橋伸幸

■三ノ事務局長

杉浦和成

草紅葉を求めて 信越国境の山に



2006年10月11日に火打山・天狗の庭にて撮影 文・写真 市場丈規 (あるきですの会代表)

雪深い信越国境の山には湿原が広がり、秋にはオレンジ色の草紅葉に覆われる。そんな情景を求め

て10月中旬の火打山・妙高山を訪れた。オレンジの草紅葉に真っ赤なナナカマドの紅葉と思いきや湿原の半分くらいを覆う雪。白馬や穂高で遭難者を出した時ならぬ雪がここ北信の山々をも白く覆い、紅葉との鮮やかなコントラストを画いていた。 11月に入ると気温も下がり温泉が恋しくもなる。おすすめは売木村「コマドリの湯」。唐松に覆われたまわりの山々は金色に輝き、近くの「うるぎふるさと館」の新そばも美味しい。紅葉は楓という方には稲武の大平公園がお薦め。

今後の主な日程

- 愛知のうたごえ祭典 12月3日(日) 13:30~ 愛知県勤労会館
■県労委民主化会議総会 12月7日(木) 18:30~ 労働会館本館第1会議室
■労働法制愛知連絡会学習会 12月14日(木) 18:30~ 労働会館東館ホール
■愛労連2007年旗びらき 1月10日(水) 18:30(予定) 労働会館東館ホール
■愛労連・春闘共闘新春大学習会 1月13日(土) 13:30~ 名古屋市公会堂4Fホール

クロス・漢字ワードパズル



【解き方】「菜」は「サイ」または「ナ」と読んでください。二重ワクの6文字をうまくならべると言葉ができます。ヒントは中の絵。

- タテのカギ ①こちらから行くと早いよ ②凸の読み方 ③はすかしいときに入る ④兄弟姉妹に産まれた
■ヨコのカギ ①七五三のアメです ⑤他派の反対語 ⑦……丼、ハム…… ⑧本職のほかにする仕事 ⑩事の……を話さない ⑪私たちの住んでいる星 ⑭国民を戦争に動員する……法制 ⑮彼は社内でも……がいい ⑰いま吸っているもの ⑱普通力マボコはこの上に乗っている ⑲病気も治って……する ⑳引き当てるといいね ㉑……にたたりめ ㉒……を言えば(欠点)
①女子 ②料理屋・旅館の女主人 ③寒い冬の食べ物に欠かせないのが…… ④孫悟空が大活躍する ⑤もと住んでいた家 ⑥姓。家系を表す名 ⑦ペンには……よりも強い ⑧……臭い武力行使の気配 ⑨……ものこふた ⑩……で自殺、深刻な教育問題です ⑪おむかしの……は歩き ⑫マロンです ⑬……臭い武力行使の気配

労働相談の窓

非正規労働者の均等待遇実現は急務

「パート労働者の賃金が正社員の80%以下は公序良俗に反する」という丸子警報器裁判の判決が出て10年になります。しかし、この間パートと正規の賃金は縮まるどころか格差が拡大しています。

政府は来年の通常国会に向けてパート労働法の「改正」を準備中。今、厚生労働省労働政策審議会雇用均等分科会で審議がされています。

労働者委員の均等待遇の法制化要求に対して、経営者委員は「労働条件の悪い企業に行かなければいい。そんな企業は自然淘汰されるから法制化は必要ない。指針のままでもいい」と言い切り、法律として強制力を持たせることに反発しています。この間指針が出て賃金格差は変わらず、むしろひどくなっている実態を直視しようとしません。

経営者委員は、パートは「簡単に辞める」、「単純労働」「有期雇用」などと決めつけ、だから賃金格差があっても当たり前と。格差社会が大きな問題になっています。その原因は、働いても貧乏というワーキングプアの急増です。パート・臨時などの非正規労働者の均等待遇の実現は急務です。

※ハガキに答え、住所、氏名、組合名、近況などを記入の上、12月5日までに愛労連(〒456-0006名古屋熱田区沢下町9-7労働会館東館3F)まで応募下さい。正解者の中から、抽選で図書カードを進呈します。なお、お寄せいただいたハガキの中から近況・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。